

お父さん・お母さんのための連続講座

～ベーシック学習会2014～

第1回・第2回ご報告



8月10日（日）、社会福祉総合センターにて、拓北養護学校 教諭 辻山しのぶ氏を講師にお招きしての連続講座1回目・2回目を行いました。（参加者14名）

午前中の1回目の講座では、支援を考えるときの基本的な考え方や課題となる行動に対する支援の展開についてのお話と、性教育についてのお話をしていただき、午後の2回目の講座では、サポートブックのワークショップを行いました。

1回目の講義中のく『うちの子の自慢』を書いてみよう！>では、みなさんすらすらと書きだし、とても素敵な自慢をお聞きすることが出来ました。

また、最後のワークショップの後には、ミニ座談会を行い、次回までに家庭でやってみたいこと、無理なく取り組んでみたいことを発表しあいました。

今回の講座では、支援を考えるときに大切なことや性教育の大切さを教えていただき、サポートブックを書くことで、あらためて子どもの事を振り返る機会となりました。

次回の講座では、みなさまの『やってみました～』をお聞きするのを楽しみにしております。



具体的な家庭での支援法をいくつも聞く事ができ、すでに自分がやっているものも、「もっとこうしてみようかな」、「ここを少し変えてみよう」など色々と参考になる部分が多かったです。先生のお話もとても分かりやすく、「子供の為に」という思いが伝わる内容でした。（参加者の感想より）

たくさんの気づきとヒントをもらった学習会でした。

先のことを考えると不安に押しつぶされそうで、あえて考えないようにしていましたが、10年先、20年先を見据えながら息子と関わっていこう…と思えました。

少しずつですが、今回のお話を参考に工夫しながら生活しています。

前向きに元気になれたような気がします。

ありがとうございました。（参加者の感想より）

